

10th トークコンサート Seki Takahiro

2025 5.18 日

開場 13:30 開演 14:00
豊洲シビックセンターホール

¥6,000 (全席指定)

チケット取扱: ブリッランテ
ticket@mt-brillante.jp

主催
Brillante
ブリッランテ

後援



イタリア大使館



イタリア文化会館



晶文社



三重県松阪市

カワイ出版
全音楽譜出版社



日本とイタリアを結ぶピアニスト Seki Takahiro

東京に生まれる。5歳からピアノを始め、東京芸術大学在学中に日本音楽コンクール第2位、安宅賞を受賞。イタリアのブレーシャ国立音楽院に留学し、ザンボーニ国際コンクール第1位、パルマ・ドーロ国際コンクール第2位、ラフマニノフ国際コンクール第3位など多数の国際コンクールに上位入賞を果たす。

ヨーロッパ全土で演奏旅行を行い、イタリア放送交響楽団、サンクトペテルブルグ交響楽団、ワルシャワ・フィル、モスクワ国立交響楽団、ヴェニス合奏団、東京都交響楽団など世界の著名なオーケストラのソリストとして迎えられる。

1988～2005年まで東京芸術大学講師を務める。CDは25タイトル、多数の楽譜が発売されている。イタリアのピアノ作品の紹介を意欲的にしており、本邦初演も数多い。夫人との共著「これで納得！よくわかる音楽用語のはなし」は異例のベストセラーを続け、中国語にも翻訳出版されている。また、長期にわたる日伊の往復生活の経験から生まれたエッセー「ブリッランテな日々」も出版。イタリア人が持つ自然で文化的な生活感覚、生きる情熱や美への感性を通して、“自分らしく輝く”ためのヒントを伝える一冊として、各界に大きな反響を呼んでいる。

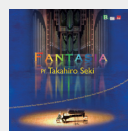
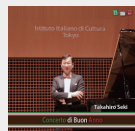
2011年、イタリアの音楽文化を広めた多大な功績が認められ、イタリア政府から大統領によって文化功労勲章「コメンダトーレ章」が叙勲された。2014年には、イタリアのフィナーレ・リーグレ市から名誉市民の称号が授与された。さらに、難病の子どもたちのための支援チャリティーコンサートを開催するなど、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいる。

現在、パルマ・ドーロ国際ピアノコンクール（イタリア）審査委員長、スマイル・オブ・キッズ理事、松阪市ブランド大使を務める。

書籍紹介



CD 紹介



Program

- ショパン : 未発表ワルツ (2024年発見)
遺作のワルツ
ノクターン op. 15-2
別れの曲 op. 10-3
- バッハ : シチリアーノ
2つの前奏曲
- バッハ=ブゾーニ : シャコンヌ
- ガルツピ : ピアノソナタ 変ロ長調
- シューベルト : ピアノソナタ D. 537

(都合により変更される場合がございます)

Designed by ELENA